

別紙様式 2

授業科目名	生活経済論	大学名	宇都宮共和大学
科目区分	専門教育科目	開講時期	後期（9月5日～1月27日）
学部・学科等	シティウ学部シティウ学科	曜日	木曜日
必修・選択区分	選択科目	時限（時間）	3限（13:00～14:30）
標準対象年次	1学年	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	宇都宮シティキャンパス
担当教員名	北浦 さおり		
電話番号（代表者名）	028-650-6611 （学務課 浮須 [ウキス]）	e-mail アドレス	
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業概要>社会と個人という2つの視点から、普段の生活におけるお金について学び、現在や将来の生活に活かせる知識を身につけたり、自分自身の人生とお金について考えたりするきっかけが得られる。講義の前半は、消費生活について家計を中心に、労働や経済格差、幸福などについて考える。後半は、個人の人生や生活という視点からライフプランとお金について学ぶ。それぞれのテーマについて、グループワークやグループディスカッションを行い、議論を深める。</p> <p><到達目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフプランとお金についての知識を身につけることができる ・家計を構成する要因と関連する概念を理解することができる ・消費生活や消費者を取り巻く問題と対応策について、自分なりに考えることができる <p><授業計画></p> <p>第1週 消費生活と消費者について学ぶ 第2週 物価、消費者物価指数について学ぶ 第3週 家計とは何か、家計調査を始めとする公的な統計調査について学ぶ 第4週 収入と資産、経済格差について学ぶ 第5週 貯蓄と負債について学ぶ 第6週 支出について学ぶ 第7週 ワーク・ライフ・バランスについて学ぶ 第8週 賃金労働について、ジェンダーの観点から考える 第9週 消費者問題と持続可能な消費について学ぶ 第10週 幸福についての考え方や貧困との関係を学ぶ 第11週 ライフプランとは何か、ライフプランに基づいてお金を考える 第12週 資産形成について学ぶ 第13週 家計バランスやローンについて学ぶ 第14週 自分自身のライフプランとお金について考える 第15週 生活経済にかかわる社会の変化を踏まえて個人の生き方を考える</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法></p> <p>教科書 特になし 参考書等 『概説 生活経済論』 角田修一著 文理閣 2014年 ¥2,300</p> <p><成績評価法></p> <p>授業内小レポート・課題 20%、試験 80%</p>		

